

単元の目標

「小金っ子万博」を創造する活動を通して、各国の人々が考える平和の背景や経済状況を理解し、「平和」について改めてその大切さに気付く。また、調べたことを様々な人に、どう伝えていけば効果的なのかということを考えるとともに、主体的・協働的に自分たちにできることを考え実践しようとする。

単元の評価規準

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	主体的に学習に取り組む態度
① 平和について理解を深める。 ② 他教科で習得したことや、探究的な学習の中で得た手法や手順を適切に選択して活用することができる。	① 平和の大切さを伝えるためのブース作りに向けた計画の作成にあたり、自分たちで作ったコンセプトをもとに計画を立てる。 ② 本や資料を活用したり、専門家や当事者から話を聴いたり、課題に関係する情報を収集している。 ③ 複数の資料について、比較、分類、序列化、関連づけ、構造化、焦点化、要約などを必要に応じて選択的に行う。 ④ 平和について考えたことや調べたことを、目的や意図、伝える相手に応じて自分の考えが伝わるように工夫し、表現する。	① 小金台万博のブース作りの活動から得た知識や自分と違う友達の考えを生かし、改善をくり返しなが、粘り強く取り組もうとする。 ② 探究活動の中で、多様な人々のつながりや意見を尊重し、互いの良さを生かしながら自らの学習を調整しようとする。 ③ 「平和」と自分のつながりについて考え、自分にできることを見付け、実践しようとする。

学習展開

小単元名	学習活動
世界の様々な国の「平和」について考えよう、深めよう。 1 学期 全 13 時間	か 平和とは?についてウェビングマップを活用して平和について考える
	じ 大阪・関西万博のCOMMONS館にて各国の人に「その国の平和」を尋ねる。
	せ 班ごとに集めた「その国の平和」を 1 枚の模造紙に整理する。
	ま 1 つの国を取り上げて、その国の平和の理由について自分なりに考えをまとめる。
	か 取りあげた国の平和の背景は?
	じ タブレットや本を活用し、平和の背景について調べる。
	せ グループで調べた内容を整理し、「その国の平和」について考えを深める。
	ま 自分たちが調べた「その国の平和」を教員に向けて発表する。
他者の「平和」について理解を深め、自分の考えを深めよう。 2 学期 全 12 時間	か 教員にもらったアドバイスをもとに、調べる内容や方法などを見直し、改善点を見つける。
	じ 夏休みに体験した「平和」について尋ねる。
	か 2 学期に学びたい平和学習について考える。
	じ フォトグラファー北川孝次さんと交流する。
	せ 北川さんの話をまとめる。
	ま 平和についての自分の考えを表現する。
「平和」を表現するために自分たちで調べ、まとめ、伝える。 2 学期 全 20 時間	か 平和の表現方法について考える。
	じ タブレットや本を活用し調べたいテーマについて調べる。
	せ グループでテーマについて深める。俳優谷ノ上さんから意見をいただく。
	ま 授業参観で保護者に向けて小金台万博を開催する。
	か 保護者からのアドバイスをもとに自分たちのパビリオンの課題をとらえ課題と向き合う。
	じ 課題について調べ合い、話し合う。
	せ グループで課題についてまとめる。
	ま 子ども同士でグループの発表を見学し、意見を出し合う。【本時】
	せ パビリオンを改善する。
	ま 小金っ子万博を開催する。

※「か」→課題設定 「じ」→情報収集 「せ」→整理・分析 「ま」→まとめ・表現 を表しています。

指導にあたって

本学年の児童は5年生で、1年間を通して「命」をテーマに活動が続けた。取り組みとしては、自ら課題を決め計画を立てて活動し、活動中の気付きを整理分析し、まとめていく探究のサイクルを大切に学習してきた。

テーマを平和に設定し、大阪・関西万博の遠足で他国の文化や生活に触れることで、平和への考えを深めていった。子どもたちの声を大切にして学習課題を設定することで、1学期は「小金台COMMONS館」を紹介する取り組みを行った。

これまでの成果もあり日々の活動を楽しみ、積極的に取り組む児童が多い。そのため、本単元では、児童自身が自分の考えを持ったり、積極的に表現したり、自ら行動したりすることを通して、自分の良さに気付き、何事にも自信を持って取り組んでいけるような姿勢を身に付けさせたい。

本時の目標

平和について考えたことや調べたことを、目的や意図、伝える相手に応じて自分の考えが伝わるように工夫し、表現する。

【思考力・判断力・表現力④】

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	支援（○）と評価（☆）
導入 (5分)	1 本時の学習の見通しをもつ ○前時を振り返る ○本時のめあてをもつ ㊦ 小金っ子万博を開くために来てくれた人に「平和」について自分たちの考えを伝えよう。	○前半グループと後半グループは事前に伝えておき、スタートをなるべく早く行えるようにする。
展開 (15分)	2 教室移動（各ブースに移動）し、グループごとに自分たちの調べた内容を伝える。 ○「アドバイスシート」の記入を各ブースに設置し、来館した児童は必ずシートに意見を記入する。	○その国の「平和」とは何かを必ず伝えるよう声掛けをする。 ○各グループごとに自分たちの考えを説明、伝えることができているか声掛けをする。 ○「アドバイスシート」は「良かった点」と「改善点」の2つを用意する。
展開2 (15分)	3 発表のグループと見学のグループを交代・準備をする。 教室移動（各ブースに移動）し、グループごとに自分たちの調べた内容を伝える。 ○「アドバイスシート」の記入を各ブースに設置し、来館した児童は必ずシートに意見を記入する。	○前半発表したグループはアドバイスカードに書いてあることを気にして、改善していこうとするので、その活動は、最後に行うよう指導する。
まとめ (10分)	3 学習を振り返る ○ふりかえりシートを書く。 ○アドバイスカードを読む。（ふりかえりが早く終わった人） ○次時について考える。 次時はアドバイスカードを元に、もっと良いパビリオンにするためにはどう改善すべきかを考えて活動することを子どもたちに伝える。	☆平和について考えたことや調べたことを、目的や意図、伝える相手に応じて自分の考えが伝わるように工夫、表現する。【思考力・判断力・表現力③】 ☆ふりかえりシート・発言など ○振り返りに次時の内容が書いても承認する。